

③O. P. P. の推進について取組み事例(地域を束ねる、同業他社を束ねる、貸切業者を束ねる)

・マスタープラン実現についての取組み事例 (調達物流PF、販売物流PF、業種業態特化型PF、地域物流PF)

・ハコベルサービスの取組み事例(拡販に向けた取組み)

	日ノ丸西濃	埼玉西濃	西濃エクスプレス	S&Nロジスティクス	朝日梱包
新たに取組みした内容(テーマ)	・同業他社への発送や郡部・遠隔地への配達についてお困り事のヒアリング実施	・ファミリーレストラン配送(ルート配送)	・本年度4月度より、新潟県下の委託協力会社によるマEXP便の集荷体制の確立 ・特積み業者との協業強化(幹線輸送・配達の受託)	①荷主側の捻出が厳しい輸送費用の抑制 ②預かりタイヤ配送、回収業務の同地域を担当する同業他社をまとめ、生産性を高めることで繁忙期の車両を増加させることなく円滑な業務を行う	・新規案件を同業他社と共同で獲得し作業を分散する事で突発的な物量増加に対応していく
お客様の声(Pain お困り事)	・発送については、残貨や運行便の見直しによる翌着困難なエリアが発生 ・郡部・遠隔地の配達については、人員不足の中、物量も少なく対応に苦慮	・引き取り業者の遅延問題 ・センター業務の時間短縮(月 1時間~2時間)	・地方への運行(配達)は帰り荷が少なく、空車移動のコストがかかる ・お客様は車両手配が困難、また、煩わしい現状がある ・特異形貨物輸送のコスト上昇が大きい	①荷主工場には在庫ストックスペースがなく倉庫を利用せざるを得ない ②繁閑の波動に車両確保が厳しく、それぞれの物量の落差を平準化し車両台数の抑制する	・突発的な物量増加により残貨の発生 到着期限の変更は難しい
お客様に提供できたGain	・四国方面・中京方面への発送でお困りの同業他社へ見積書提示	・引き取り業者をやめて(当社が納品)月50千円 ・積み込み時間を早めた	・当社の拠点で、集荷・配達を請け負うことで、運行時間の短縮を図ることができ、事業者は法規制に適応しつつ、輸送の維持・安定化が図れる ・運行の効率化と、CO2排出の削減	①配送終了した車両の車庫戻り途上に納品先が存在するため、運賃を定額收受することなく80%の費用で提供することで貢献 ②定時配送、「点」の輸送から「面」の輸送を実現することで可能になる	・発送拠点を分散する事で残貨も無く到着期限内に案件の完了
効果・実績について	・同業他社各社が抱える課題を掘り起こすことで、当社で抱える課題との共同解決へ繋げていく	・お客様のセンター業務が1日×1時間削減(月 26時間)	・利便性の提供による、同業他社との優位性の確立 ・潜在するニーズの掘り起こしと、パートナー取引きの拡大を図っていく	①②ともに荷主からだけでなく参画した同業他社からも継続の意思表示あり	・同業他社も物量の波が大きくあり、拠点を分散する事で労働時間の短縮に繋がる 月間で15時間の残業時間の削減 共同作業を出来る同業を増やし収入拡大を目指して参ります
ポイント	・全国への豊富な幹線輸送網や山陰地方各地に拠点を有する当社の優位性をアピールすることで、同業他社との共同配送を拡大する	・今までも課題でしたが同業他社との協議により提案できました ・これからも同業他社と色々協議してお客様のお困り事を解決していく	・マEXP便の優位性・利便性のアピール ・同業他社との接触機会の拡大(各種業界の会合へ積極参加しPRなど)	・地域による配送先、車庫等、どのコースをトラック(同業他社)がルートとしているかを把握することで車両を増加させることなく、費用を抑制し荷主負担を軽減。規模が大きくなればCO2削減効果が見込める	・作業を分散する事で納品時の荷降し待ち時間の短縮や発送後の仕分時間短縮にも繋がる